



発行 No. 第133号

発行日 平成31年4月15日
 発行人 市川 國雄
 発行所 公益社団法人 福島市
 シルバー人材センター
 福島市東浜町11-40
 電話(024)531-2511



平成 30 年度安全就業研修会開催

安全就業研修会が3月5日とうほう・みんなの文化センターで開かれ、第1部の式典には、会員 152名、第2部の「笑い与健康」の講演会には、一般市民 187名を含めて 339名が参加しました。第1部の式典は、「お帰りの 声を聞くまで 気を抜かず」(安全標語)を合言葉に、薄井浩安全就業推進会議副委員長の開会のことばで開会し、市川國雄理事長と小林喜雄委員長の挨拶の後、会員の齋藤公男さんと新開順子さんからそれぞれ事例発表があり、「安全は仲間とともにあり」(齋藤さん)「健康の素は感謝と笑顔をもって」(新開さん)をテーマに安全就業の大切さを訴えました。

その後、小林委員長から、安全就業推進活動

の実施報告の中で、就業時における事故ゼロの目標を確認し、小野秀夫副委員長の閉会のことばで第1部を終了しました。

第2部の健康教室公開講座は、福島県立医科大学医学部疫学講座の大平哲也主任教授から、「笑い与健康～笑いが生み出す認知症の予防効果～」と題した講演と実技がありました。講師の軽妙な話術で、笑いが絶えない会場でしたが、笑いが少ないと認知機能低下が起こりやすいとの話に皆さん真剣に聞き入っていました。顔の表情を豊かにして、1日10回以上笑うことで予防に効果があるとのことで、皆さんも、ぜひ毎日10回程度声を出して笑ってみませんか。笑いがいちばん!

安全就業研修会 事例発表者の紹介

齋藤 公男 様

「安全は仲間とともにあり」

(会員番号 5668 平成22年5月入会)



齋藤会員は現在庭木班西部副班長兼リーダーで、年間150件ほどの仕事をしており、まさに庭木手入れ一色の日々を過ごしています。

庭木手入れは高所作業も多く、刃物や機械を使用する現場です。日程や作業工程に余裕が無くなれば焦りを生み、無理して作業することで事故に繋がると考え、齋藤さんのグループでは基本的に土日を休みにし、仕事と休日をしっかり分けることでメリハリのある安全な就業ができるそうです。

そして欠かせないのがコミュニケーション。グループで意見交換を兼ねた飲み会を開催し、お互いの親睦を深めているとのこと。そんな仲間たちと力を合わせて同じ目標に向かって庭を作り上げる喜びと、発注者から感謝の言葉をいただいた時にはふつふつと胸に達成感が込み上げてくるそうです。

新開 順子 様

「健康の素は感謝と笑顔をもって」

(会員番号 5496 平成21年10月入会)



新開会員は入会当初は子供や入院患者の見守りの仕事をしていたのですが、もっと仕事をしたいと事務局に相談したところ、除草作業ならたくさん仕事があると勧められ、挑戦してみようと決意し今に至っています。

入会前はデスクワークの仕事をしており、体調を崩すことも度々あったそうですが、除草作業を始めてからはほとんど体調を崩さなくなったそうです。新開さんが所属する軽作業班中央班では、班長の合図によりこまめに水分補給が行われており、熱中症対策にも抜け目はないとのこと。

新開さんが心がけていることは「笑顔と感謝の気持ち」を大切にすること。感謝を伝え、笑顔で応対することで周りも自然と笑顔が多くなり、和気あいあいと仕事を進めることができるそうです。

庭木維持管理の安全な作業講習会

平成31年3月14日

於：あづま総合運動公園

平成30年度は事故の多い一年でした。中でも庭木手入れ作業中の事故が多く、一歩間違えれば重篤事故にもなり得た事故もありました。事故ゼロを目指し、庭木班所属会員32名が参加し「庭木維持管理の安全な作業講習会」を開催しました。

林業・木材製造業労働災害防止協会福島県支部事務局長の齋藤潤一様、安全指導員の鈴木春雄様



を講師に迎え、安全な用具の使い方などの講義と、三脚、チェーンソー、刈払機の作業実技を行いました。会員同士のコミュニケーションが深まり、情報交換の場となり、庭木班の組織力向上が図られた有意義な講習会となりました。

庭木班に限らず、すべての作業において、今年度は事故のない一年にしたいものです。

平成30年度地区会議報告



福島1地区



福島2地区



福島東地区



福島西1地区

平成30年度の地区会議は12月17日の西1地区で始まり、1月28日の飯坂地区まで、例年同様全12地区で開催されました。事務局から事業実施状況、事業実績、事故事例等の報告があり、その後情報交換が行われました。また、3月31日で任期満了を迎える地区委員、地区班長の選出も行われました。新たに選出された地区委員、地区班長は6ページにご案内しております。

出席率は昨年度よりも5%近く下がり約23%というさみしい結果となりました。事業の運営に会員が参画してこそそのシルバー人材センターです。本年度・創立40周年を機に、改めて「自主・自立」「共働・共助」の基本理念を胸に、積極的にセンター事業に参画し、さらなる発展にご協力ください。

地区名	会員数(人)	出席者数(人)	率(%)	地区名	会員数(人)	出席者数(人)	率(%)
福島1	88	18	20.5	福島北2	107	24	22.4
福島2	86	16	18.6	福島南	118	29	24.6
福島東	80	22	27.5	福島蓬莱	58	17	29.3
福島西1	129	22	17.1	福島松川	53	15	28.3
福島西2	161	34	21.1	福島飯坂	78	24	30.8
福島北1	141	29	20.6	福島飯野	29	11	37.9
合 計					1,128	261	23.1



福島西2地区



福島北1地区



福島北2地区



福島南地区



福島蓬莱地区



福島松川地区



福島飯坂地区



福島飯野地区

チエブクローが教えます ～配分金には消費税が含まれています～



センターが会員さんに支払っている配分金には、就業したことによる報酬とその報酬に対する消費税及び地方消費税(以下「消費税」という)が含まれています。本来、会員さんが受け取った配分金に対する消費税は、就業に関する物品等を購入した際に支払った消費税を差し引いて、税務署に申告納税する必要があります。

しかしながら、消費税法上、受取額が年間1,000万円以下である場合、免税事業者として取り扱われ、申告納税する必要がないのです。

今年10月には消費税が10%に上がる予定です。会員さんに支払う配分金も増税分が増額になります。その分発注者のチェックも厳しくなることも予想されますので、今まで以上に待遇に留意して就業にあたってください。(派遣契約で就業している会員さんは10月以降も就業単価は変わりません。)

会員の「声」

このコーナーでは会員の皆さまの「声」をお届けしていきます。就業現場を訪問したり、趣味や特技をお聞きしたりと多くの会員の皆さまに登場していただく予定です。

私の趣味・特技① ～ 会員番号2468 佐久間通恵様 ～

佐久間さんは30年前から粋にとらわれない、型破りな作品の創作を始めました。NHK学園主催の書道展では2年連続で入賞を果たすなど、「生涯現役」をモットーに意欲的に創作活動をしています。4月6日から5月6日まで県文化センターのフリースペースで作品を展示しているそうなので、ぜひご鑑賞ください。



右の作品の茶色い部分はコーヒーで「葛藤」を表現したそうです

私の趣味・特技② ～ 会員番号5930 引地礼子様 ～



タンポポの咲く道端に腰下し
集金業務の一息をつく



杖つぎて花屋に寄れば春の花
ジュリアン ムスカリ 鮮やかかなりし

就業現場訪問～襖・障子班～

現在「襖・障子班」では5名の会員が所属しています。住宅環境の変化により依頼件数は減少傾向ではありますが、季節によっては5名では足りないほどの依頼に応じております。

去る3月11日、12日に仲間町にある「草心苑」において襖・障子班の3名が、日頃磨いた腕でおよそ80枚の襖のはり替え作業を行いました。茶室を使う方達は目が肥えているからと、それぞれの役割に分かれ精一杯の力で応えました。

もし、草心苑においでの際は、その仕上がり純和風の茶室の雰囲気をお楽しみください。



写真左：吾妻雄二さん
中：丹治春雄さん
右：大橋朝春さん



今後も多くの会員の皆さまの「声」をお届けしていきますので、「私の就業現場を見に来て！」という方や、ご自慢の趣味や特技をお持ちの方は、ぜひお気軽に事務局までご一報ください。お待ちしております！

事業レポート

毛筆班研修会

2月1日 於：シルバー人材センター多目的ホール

毛筆班10名が参加し、例年2月から3月に集中して依頼がある卒業証書の部分書きの練習を行いました。今回は毛筆班登録希望会員2名が参加し、基本となる宛名書きの練習です。

現在、毛筆班では、全文書きや親族書等の筆耕ができる会員(後継者)が不足しており、不定期ですが研修会を開催し、技術の向上に努めています。



スキルアップ研修会

2月25日 於：シルバー人材センター多目的ホール

平成28年度入会会員を対象に、資質向上と会員相互の交流を目的に、25名の参加でスキルアップ研修会を開催しました。

講師にキャリア・コンサルタントの齋藤郁子様を迎え、好感度をあげるための講義と、班に分かれて自己紹介やグループワークを行いました。ほとんどの方が初対面でしたが、自分の意見を伝え、相手の意見を聞くことで、コミュニケーションを深めることができました。



グループワークでは終始笑い声があふれていました。

レンタサイクル管理業務説明会

3月28日 於：ウイズ・もともち 中会議室



福島市交通政策課作成の業務マニュアルが一部改正されたことから、レンタサイクル班が集まり業務内容について確認をし、意見交換を行いました。

また、業務上、市民と接する機会が多いことから、接遇・マナーについての研修も行い、利用者に気持ちよく快適に利用いただけるように、真剣に聞いていました。

皆さんもぜひ ももりんレンタサイクルを利用してみてください！

その他の事業(1~3月)

- 1月 8日 入会説明会
- 10日 中間監査
- 11日 運営調整会議
- 16日 理事会／安全・適正化就業委員会
- 17日 東地区会議／1地区会議
- 21日 北1地区会議／飯野地区会議
- 24日 南地区会議／西2地区会議
- 28日 北2地区会議／飯坂地区会議
- 2月 6日 就業説明会
- 12日 入会説明会
- 13日 出前入会説明会(飯野支所)
- 15日 運営調整会議
- 20日 理事会／安全・適正化就業委員会
- 3月 5日 安全就業推進会議
- 7日 シニア職場説明会(ハローワーク主催)
- 12日 入会説明会
- 15日 運営調整会議
- 20日 理事会／安全・適正化就業委員会

福島市シルバー人材センター安全標語「お帰りの声を聞くまで 気を抜かず」

事務局からのお知らせ

平成31年(令和元年)度定時総会のご案内

平成31年(令和元年)度の定時総会を下記のとおり開催いたします。
総会では、平成31年(令和元年)度の事業計画・収支予算の報告と、平成30年度の事業報告・収支決算、定款の一部変更、そして任期満了に伴う理事・監事の選任について承認を得ることになります。

開催2週間前までに議案書と関係書類を各会員へ配布いたします。

と き／令和元年6月13日(木) 午後1時30分より
と ころ／とうほう・みんなの文化センター 小ホール
(福島県文化センター)



配分金支払日

- 4月分 ▶ 5月31日(金)
- 5月分 ▶ 6月28日(金)
- 6月分 ▶ 7月31日(水)
- 7月分 ▶ 8月30日(金)

※入金確認ができるのは午後2時頃になります。

上半期入会説明会(毎月第2火曜日)

「1会員新規会員1名確保運動」展開中です。
下記日程で入会説明会(午後1時30分開会)を開催しますので、お知り合いの方に声をかけてお誘いください。(※8月のみ第1火曜日)

- 4月9日、5月14日、6月11日
- 7月9日、8月6日、9月10日

地区班長交代のお知らせ

下記の地区および地区班において、地区委員・地区班長が交代になりました。

なお、全地区委員、地区班長は総会議案書に掲載しますでご確認ください。

- ◎福島北1地区委員 永井 隆雄 様
- 泉 B班長 今野 庄衛 様
- 笹谷 C班長 斎藤 吉弘 様
- 松川A1班長 渡辺 貞一 様
- 松川 B班長 佐藤 恒夫 様
- 明 治班長 朝倉 忠 様

会員互助会役員交代のお知らせ

- 会 長：石井 茂 様(福島西2地区委員)
- 副 会 長：小野 秀夫 様(福島蓬萊地区委員)
- 庶務会計：大枝美智子 様(福島2地区委員)

計 報

- 岡部 光雄 様 (77歳) 笹谷 C
- 阿部 忠治 様 (80歳) 野田 A
- 蒲倉 義隆 様 (76歳) 蓬萊 C

臨時職員のご紹介

4月1日から臨時職員として働くことになりました。島 由美子と申します。
不慣れではありますが、皆様の協力を得ながら早く仕事を覚えられよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



編集後記

昨年、初めてシルバー人材センターに庭木の剪定をお願いしました。

丁寧な仕事ぶりと腕に覚えのある手際の良さに感動いたしました。この春の芽吹きが楽しみです。スポットヘルパーの方も小石に混じった木くずなどを手で丁寧に拾い集め、何一つ残しませんでした。庭が美しくなり、本当に清々しい気分になりました。

このような質の高いチーム作業は、日頃から依頼主に満足いただけるよう、研鑽を積んでいるからこそその結果だと思いました。

シルバー人材センター所属会員の『技術の高さ』と『誇り』を実感した一日でした。

是非皆さんもお願いしてみてください。

私も自信をもってPRに努めています。

(小澤)